

だいごう  
第6号

2020.07 発行

こがしりんぼかん  
古賀市隣保館

かかん  
「ひだまり館」だよい



この記事に関するお問い合わせは

古賀市隣保館「ひだまり館」

住所：古賀市新原1051-6

TEL：092-943-4222

FAX：092-943-4244

# 「新しい生活様式」の実践例

新型コロナウイルス感染症は、無症状や軽症の方でも他の人に感染を広げることがあるといわれています。今後の感染拡大を防止するために、緊急事態宣言が解除されても引き続き、一人ひとりが「新しい生活様式」を心がけましょう。

## 1 感染防止の3つの基本

### (1) 身体的距離の確保



- 人との間隔をできるだけ2mあける
- 遊びに行くなら、屋外へ

### (2) マスクの着用



- 症状がなくてもマスクの着用
- 会話は、真正面を避ける
- マスク着用時の運動等はこまめな水分補給を

### (3) 手洗い



- 石けんでの手洗い(30秒)
- こまめに手や顔を洗う

## 2 移動に関する感染対策

- 感染流行地域の行き来は控える
- 出張や旅行は控えめに
- 誰とどこで会ったか、メモしておく



## 3 日常生活に関する対策

- 毎朝、体温測定、健康チェック。発熱等の症状がある際には、自宅で療養する。
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気
- 「3密(密集、密接、密閉)」の回避



外出控え 密集回避 密接回避 密閉回避 換気 咳エチケット 手洗い

### 買い物

- 買い物は通販も利用
- 少人数で素早く計画的に
- レジに並ぶ時は、前後にスペースを



### 娯楽・スポーツなど

- ジョギングは少人数で
- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン
- 予約制を利用してゆったりと



### 食事

- 持ち帰りや出前などの利用を
- 小皿に取り分けて、横並びで食事を
- 多人数の会食を避け、発熱や風邪症状の時には欠席を



### 公共交通機関の利用

- 混んでいる時間をさけ、会話は控えめに
- 徒歩や自転車利用も併用



## 4 働き方の新しいスタイル

- テレワークや時差出勤の継続
- オンライン会議・オンライン名刺交換
- 対面の打ち合わせには、マスクの着用



# 2020 (令和2) 年度 職員紹介

かんちよう みずの ゆきのり  
館長 水野幸徳

ねん がつ にちづけ いどう  
2020年4月1日付で異動してきまし  
た。これまで通算すると9年隣保館  
職員として勤務した経験があります  
が、時代の流れとともに地域の状  
況や社会情勢も変化してきていると感  
じています。ただ、隣保館の役割は変  
わっておらず、地域住民の福祉の  
向上はもとより住民同士の交流が  
さらに活性化するよう職員一丸とな  
って努力して参りますので今後とも  
どうぞよろしくお願ひします。



かかりちよう なかの けんいち  
係長 中野賢一

ちやくにん ねんめ むか  
着任2年目を迎えました。  
今年もまたたくさんの方々の  
いい笑顔に会えることを  
楽しみにしています。  
これからもよろしくお願ひ  
いたします。



職員紹介  
館長 1名  
係長 1名  
職員 2名  
隣保館支援員 1名  
地域活動指導員 1名 計6名

しよくいん まつながしゆんすけ  
職員 松永俊介

ちやくにん ねんめ むか  
着任して3年目を迎えました。  
昨今のコロナ禍のため「集う」、  
「交流」するといった隣保館の  
役割が発揮できておらず残念に思  
っています。しかし、皆さんととも  
に頑張つて平穩を取り戻したいと  
考えています。一緒に頑張りたい  
よう。

しよくいん いしい えみ  
職員 石井瑛美

ねん がつ にちづけ がっこう  
2020年4月1日付で学校  
教育課から異動してきまし  
た。隣保館勤務は初めてです。  
よかよか広場の担当になりま  
した。みなさんが楽しめる  
交流の場を設けたいと思いま  
す。はやく顔と名前をおぼ  
えただけのように、みなさん  
にお会いできるのを楽しみに  
しております。



ちやくにん ねんめ むか  
着任4年目にし、隣保館  
職員の中で最長になりました。  
ひだまりパスポートで子ども  
たちの顔を見るのを楽しみにし  
ていたのですが、コロナウイルス  
のため例年と同じようにはでき  
そうにありません。新たな方法を  
模索中です。  
今年もよろしくお願ひします。

しよくいん といくな まり  
隣保館支援員 徳永真里

ことし ねんめ むか  
今年で2年目を迎えました。  
昨年の学びを今年に生かし、  
みなさんと笑顔の絶えない、  
明るい街にしていけるよう  
に、頑張りたいと思ひます。  
よろしくお願ひいたします。

ちやくにん ねんめ むか  
着任4年目にし、隣保館  
職員の中で最長になりました。  
ひだまりパスポートで子ども  
たちの顔を見るのを楽しみにし  
ていたのですが、コロナウイルス  
のため例年と同じようにはでき  
そうにありません。新たな方法を  
模索中です。  
今年もよろしくお願ひします。



しんがた かんせんしやう えいきやう  
新型コロナウイルス感染症の影響でたくさんの市の事業が中止になっている状況  
です。当初計画していた隣保館での行事等も今後の状況次第で延期や中止となる  
可能性もあります。

みなさんも「新しい生活様式を实践し、体調管理に気を付けて元気にお過ごしくだ  
さい。

お気軽に  
ご来館ください★

# 古賀市隣保館「ひだまり館」の業務のあれこれ…

たくさんありますが  
いちど しょうかい  
一部ご紹介！

相談事業(生活相談・就労相談・教育相談・その他の相談)

交流事業(異文化交流・地域交流・人権と福祉にかかわる貸し館)

支援事業(就労支援・地域活動支援)



## りんぼ 隣保ってどんな意味？

「隣保」とは、隣近所の意味です。また、隣近所(地域)のみんなが集まって、支えあい・助け合い・お互いを大切にするという意味もあるようです。

「隣保事業」は、欧米のセトルメント活動の訳語として、日本在来の隣保相互扶助の思想と結びついて明治後期に定着しました。

また、社会福祉法では「隣保館等の施設を設け、無料又は低料金でこれを利用させることその他その近隣地域における住民の生活改善及び向上を図るための各種の事業を行うものをいう。」とされています。

隣保館は、人権と福祉のまちづくりをめざし、「市民の立場に立って、同じ目線で、市民が何を求め、何を必要としているのか」を考える公共施設であり、憩いの場として温かみのある、市民に寄り添える施設にしていきたいと考えています。

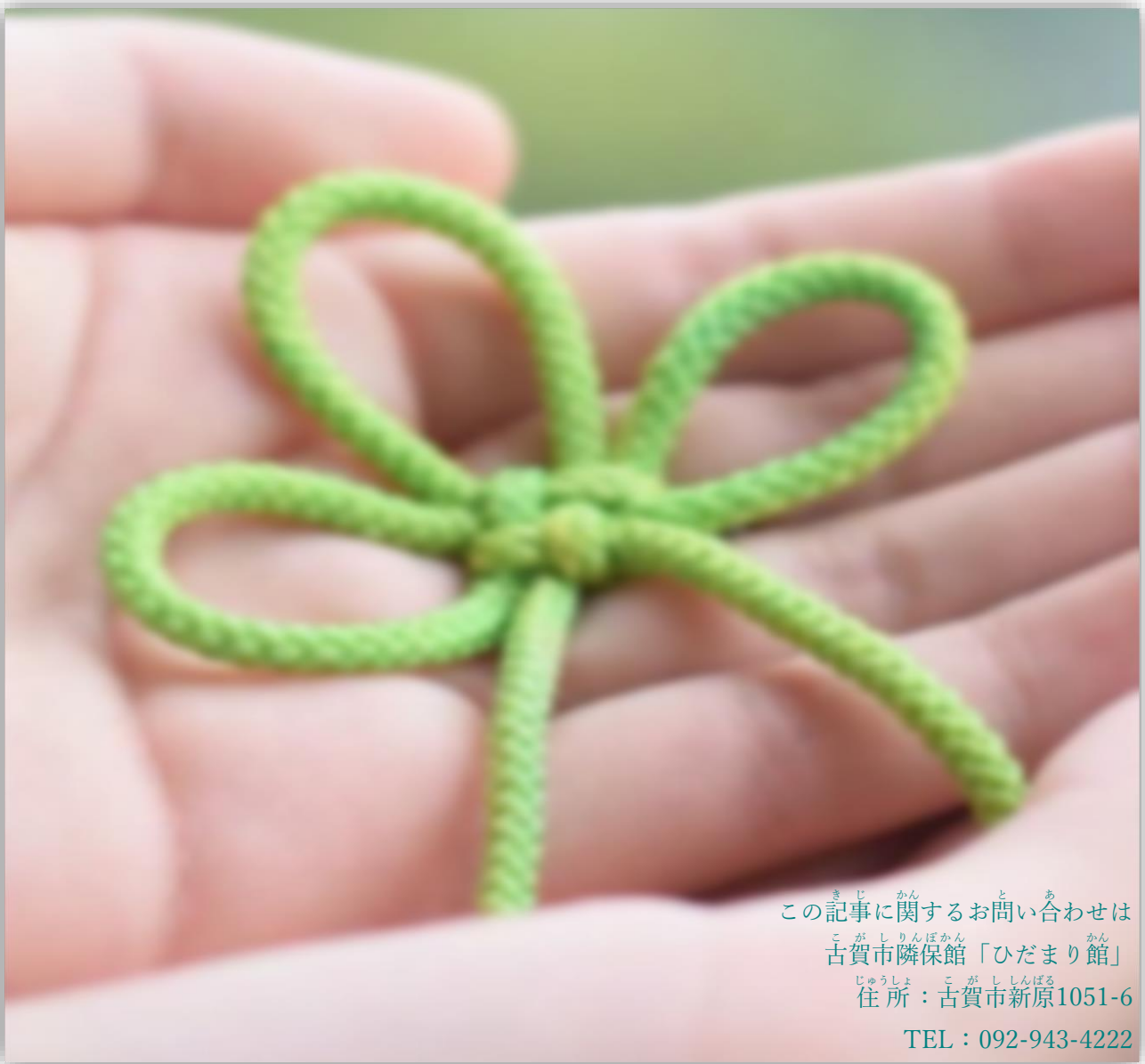
だいごう  
第7号

2021.01月 発行

こがしりんぼかん  
古賀市隣保館

かん  
「ひだまり館」だより

※内容は新型コロナウイルス感染症拡大の状況により変更する場合があります。



この記事に関するお問い合わせは

古賀市隣保館「ひだまり館」

住所：古賀市新原1051-6

TEL：092-943-4222

FAX：092-943-4244

# シトラスリボン運動

## シトラスリボン運動とは…

新型コロナウイルスに感染した人や医療従事者が、「ただいま。おかえり。を言い合えるまちに」をテーマに、誹謗中傷や偏見・差別をなくそうと愛媛から立ち上がった運動です。



・リボンの色は、柑橘王国・愛媛にちなんだシトラスカラー（黄色・オレンジ・黄緑色）

・3つの輪は、地域と家庭と、職場または学校を表しています。

・これらの3つを輪で結ぶリボンが、シトラスリボンです。

みんなで支え合おうという意味が込められています。

## ”見えないウイルス”に対する不安

不安によって出現する”差別・偏見”

私たちができることは…

「日常」が変化している今だからこそ、一人ひとりが、自身の人権意識を問い直していく必要があります。物事の真偽をしっかりと確認し、手と手を取り合い、それぞれが間違った情報を正していける、そんな<社会><いのち輝くまち>をめざしていくことが大切だと思えます。



## じんけん平和教室

まちに待<sup>ま</sup>ったスタンドアローン支援事業<sup>しえんじぎょう</sup>がはじまりました。  
新型<sup>しんがた</sup>コロナウイルス感染症<sup>かんせんしんじょう</sup>拡大防止<sup>かくだいぼうし</sup>のため、時期<sup>じき</sup>をずらしての開始<sup>かいし</sup>となりましたが、今年<sup>ことし</sup>は参加<sup>さんか</sup>人数<sup>にんすう</sup>も多く、子ども達<sup>こどもたち</sup>にとってもワクワクドキドキのスタートとなりました。  
中学<sup>ちゅうがく</sup>3年生<sup>ねんせい</sup>は卒業<sup>つうぎ</sup>まで残り<sup>のこ</sup>少ない期間<sup>きかん</sup>ですが、隣保館<sup>りんぽく</sup>スタッフ・支援<sup>しえん</sup>の先生<sup>せんせい</sup>方<sup>がた</sup>と一緒に<sup>いっしょ</sup>に子ども達<sup>こどもたち</sup>に寄り添<sup>よ</sup>いながら楽しくやっけていけたらと思います。



例年<sup>れいねん</sup>夏休み<sup>なつやすみ</sup>期間<sup>きかん</sup>中に開催<sup>かいさい</sup>していた市内<sup>しんない</sup>小学生<sup>しょうがくせい</sup>対象<sup>たいしょう</sup>の事業<sup>じぎょう</sup>「じんけん平和教室<sup>へいわきょうしつ</sup>」を11月に実施<sup>じっし</sup>することが出来ました。  
20名の児童<sup>めい</sup>の中には以前<sup>な</sup>参加<sup>さんか</sup>したことがある<sup>いぜん</sup>子<sup>こ</sup>もおり、全員<sup>ぜんいん</sup>が真剣<sup>しんけん</sup>に学習<sup>がくしゅう</sup>に取り組<sup>と</sup>むことができ、フィールドワーク<sup>とらうじつ</sup>当日<sup>てん</sup>は天気<sup>てんき</sup>にも恵<sup>めぐ</sup>まれ、充実<sup>じゅうじつ</sup>した2日間<sup>かかん</sup>になりました。

隣保館<sup>りんぽく</sup>運営<sup>うんぎ</sup>委員<sup>えい</sup>をはじめ本事業<sup>ほんじぎょう</sup>に関心<sup>かんしん</sup>をよせていただいている数名<sup>すうめい</sup>の方が来館<sup>らいかん</sup>され、子ども達<sup>こどもたち</sup>の頑張<sup>がんば</sup>りを見ていただきました。ありがとうございました。来年度<sup>らいねんど</sup>は通常<sup>つうじょう</sup>通り夏休み<sup>なつやすみ</sup>期間<sup>きかん</sup>中に開催<sup>かいさい</sup>できればいいなと思う<sup>おも</sup>ばかりです。

# お知らせ

## ひだまりパスポート・多文化講座

1月17日から、市内小学生対象の多文化講座「ひだまりパスポート」が始まります。今年度は上学年のみの開催となりました。

また、大人版多文化共生講座も1月25日からスタートします。いろいろな国と自分たちの国との違いを知るいい機会となります。興味のある方の参加をお待ちしております。



## よかよか広場

2021年1月より「よかよか広場」が開催されます。前年度までのような多人数での実施はむずかしい状況ですが、参加者の方の心と体が和むような事業になるよう先生方と職員心を通じ合わせて、企画・実施していきますのでお楽しみに♪



2020年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、たくさんの事業が先延ばしや中止になりましたが、2021年も新型コロナ対策を徹底したうえで、楽しく事業を行っていきたくと考えております。昨年はお世話になりました。今年もどうぞよろしくお願ひ致します。

隣保館職員一同



だいごう  
第8号

こがしりんぼかん  
古賀市隣保館

2021.03 発行

かん  
「ひだまり館」だより



えみ

まり

けんいち

ゆきのり

しゅんすけ

ひさし

2021.02.18

かん さつえい  
ひだまり館にて撮影

この記事に関するお問い合わせは

古賀市隣保館「ひだまり館」

住所：古賀市新原1051-6

TEL：092-943-4222

FAX：092-943-4244

# よかよか広場

# ★事業報告★

今年度のよかよか広場は、緊急事態宣言が発出され、なかなか参加者の皆様にお会いすることが出来なかったのですが、3月の最後の最後で元気なお姿を見ることができました。

大きな声で歌ったり、お話することが出来ない中、マスクを着用したままでも笑って事業を行えたことに感謝しております。

来年度のスタートは、通常通り開催されることを願って…。



高田校



ししぶ校



新原校



# 多文化共生講座



インドネシアの授業



ガーナの授業

今年度の多文化共生講座（おとな版）はコロナ禍の中、3月8日と22日の2日間、開催しました。

ガーナ国の講師曰く、日本のお葬式は死後2・3日後に静かに行われますが、ガーナでは1・2年後に執り行われるそうで、パーティーのように、すぐく派手なお葬式とのことでした。

インドネシアの講師は、留学で来日し、そのまま日本で結婚、25年が経ったとのことで、今は通訳のお仕事もされているそうです。

インドネシアと日本の架け橋になりたいという夢も語られていました。

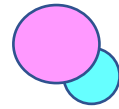
さまざまな国の文化を理解し、自国との違いを認め合うことで、すべての人が生きやすい社会になるように次年度も続けていきたいと思ひます。



しゅうろうし えん

きょうしつ

# 就労支援パソコン教室



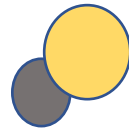
就労支援パソコン教室は、無料職業紹介所と連携してパソコンの基礎を学ぶことで「就労ができるように」という思いから緊急事態宣言中ではありましたが、コロナウイルス感染防止対策を講じて開催しました。

受講者の皆様にも感染予防対策にご協力していただいたことで、無事に事業を終えることができました。

また、受講者の中には就職につながった方も居られました。



パソコン教室



## スタンドアローン



福岡県でも緊急事態宣言が発出され、いろいろなことが制約される中、中学生にとっても不安な1年だったでしょう。

当初は、6月から始める予定でしたが、コロナの関係で本年度は9月15日に開講式を行い、3月までに34日間実施することができました。

その中でもサプライズ花火が観られたり、天体観測では月や木星、土星、火星を観察できました。中学生も講師も職員も心が穏やかになり、その後の学習も頑張っ取り組むことができました。



天体観測と勉強会

中学生の皆さんへ。

今後卒業生・在校生の憩いの場・学習の場として「ひだまり館」を訪ねてください。職員みんなです待っています。

1年間お疲れさまでした。

3年生卒業おめでとう!!!



休憩中にトランプ遊び



講師による支援学習



休憩中のおしゃべり

# 啓発パネル展

隣保館「ひだまり館」では、啓発パネルを展示しております。「子どもの人権とフェアトレード」「多文化について」「インターネットによる人権侵害」「シトラスリボン運動」など。季節を問わずさまざまな展示を行っておりますので、お近くに来られた際には是非お立ち寄りください。

今、私たち一人一人が出来ることは何なのかを一緒に考えてみませんか？



## ♡ゆっきん（館長）より一言♡

2020年度は、未知のウイルスに翻弄され続けた1年だった。夏場には、これまで経験したことのないような台風情報が流れ、古賀市においても想定をはるかに超える避難者が、市内の小学校の体育館に詰めかけた。隣保事業も、当初の予定が大幅に狂い、市民の皆さんに多大なご迷惑をお掛けすることとなった。そんな時間を過ごしてきたが、3月中旬から、隣保館裏の桜の木に、チラホラ花びらがつきはじめた。春の到来を教えてくれているようだった。人生の節目を迎えた人たちをはじめ、今年1年嫌なことや辛いことがあった人たちに向けて、「さあリスターだ」とエールを送ってくれているようだ。満開の桜を眺めることのできる時間は限られている。1年365日のうちわずか1週間程度だ。それなのに、私たち日本人にとっては、とても大切に欠かすことのできない時間である。満開の桜を見ていると「がんばろう」という気にさせてくれるのは私だけではないだろう。

突風が吹き、花びらが渦を巻くように儚く散っていく。地に落ち来年の開花に向けた“肥やし”になっていくのだろう。私にとっての今年1年、ふがいなかったことや反省点は数多い。そのことをしっかりと自分自身の“肥やし”にしていきたい。

たった1年で館を去るのはとても忍びないが、どこにいても隣保館の活動に関心を持ち続けたいと思う。なにはさておき、隣保館で出会えた多くの皆さんに、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

今年度も「ひだまり館だより」を読んでいただき、ありがとうございました。

来年度もより良い事業が出来るように、職員一同頑張っており、まいりますのでよろしくお願いいたします。